

令和4年

第9回八頭町議会定例会

提 案 理 由 書

令和4年9月1日

報告第11号

八頭町健全化判断比率及び資金不足比率について

八頭町の令和3年度決算の健全化判断比率は、普通会計実質収支の赤字額が標準財政規模に占める割合を示します実質赤字比率、また、普通会計と他の特別会計を合わせました連結実質赤字比率とも赤字を生じておりませんので、記載はありません。

標準財政規模に占める公債費の割合を示します実質公債費比率は、9.2%で、前年度と比較し、0.2ポイントの減となりました。

また、標準財政規模に占める負債の割合を示します将来負担比率は、19.8%で、前年度より4.1ポイント増加しています。

特別会計の公営企業会計資金不足は、ゼロでありますので記載はございません。

現在のところ早期健全化基準に到達する懸念はありませんが、今後も引き続き健全な行財政運営に心掛けていきたいと考えております。

議案第77号

町営住宅東郡家団地改修工事（その2）請負契約の締結について

町営住宅東郡家団地改修工事（その2）につきましては、去る8月22日に入札を行った結果、町営住宅東郡家団地改修工事（その2）こおげ建設・八田建設特定建設工事共同企業体 代表者 鳥取県八頭郡八頭町宮谷200番地2 こおげ建設株式会社 代表取締役 山根 敏樹（やまね としき）氏が、6,117万6千5百円で落札し、8月25日に仮契約を締結いたしております。

本工事の概要は、3棟6戸 木造2階建 延べ面積406.64㎡について、断熱性向上による省エネ化、段差解消によるバリアフリー化、配管の更新、浴室の防水性向上等による長寿命化の改修を行うものであります。令和5年3月10日の完成を予定しております。

議案第78号

八頭町過疎地域持続的発展計画の変更について

昭和45年に成立した「過疎地域対策緊急措置法」は、半世紀の変遷を経て、令和3年4月に新たな「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が制定されております。

これまで八頭町では、八東地域、去年は船岡地域が過疎地域に指定され

ておりましたが、今年4月から令和2年の国勢調査結果を反映し、新たに郡家地域を含めました八頭町全域が過疎地域に追加指定されました。

この度、令和3年度から令和7年度までの5年間の「八頭町過疎地域持続的発展計画」の変更を行おうとするものです。

議案第79号

八頭町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

本年10月1日に施行される地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正により、非常勤職員に係る育児休業等の取得要件の緩和措置がされたことに伴い、所要の改正を行うものです。

議案第80号

令和4年度八頭町一般会計補正予算（第6号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7億133万1千円を追加しようとするものです。

歳入の主なものを申し上げます。

地方特例交付金及び地方交付税は、決定通知により、普通交付税、3億180万円余を追加いたしました。

国庫支出金として子どものための教育・保育給付費国庫負担金、670万円余、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、650万円余、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金、1,160万円余の追加です。

県支出金として、移住定住推進交付金、400万円、がんばる農家プラン事業費県補助金、570万円余、野生鳥獣被害防止事業県補助金、330万円余を追加しました。

繰入金は、介護保険特別会計からの繰入金、450万円余を追加し、財政調整基金、4億円、減債基金、1億円の減額です。繰越金は、繰越額の確定により、8億2,160万円余の計上です。

町債につきましては、間伐材搬出促進事業債、1,170万円、観光施設整備事業債、2,270万円等を追加し、臨時財政対策債、7,990万円余を減額しました。

次に歳出を申し上げます。

今回、職員人件費につきまして、4月の人事異動等に伴います職員人件費の

補正を行いました。

一般会計では（議案30ページ）給料、320万円余、職員手当、510万円余、共済費、290万円余の増額であります。

総務費では、移住定住推進事業、950万円、民生費では、施設型給付費、2,460万円余を追加し、国庫補助金の確定に伴う生活保護扶助費返納金、1,240万円余の計上です。

衛生費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業、4,940万円余、農林水産費は、道の駅等維持管理費、1,130万円余、土木費では町道東鍛冶屋線道路改良事業費、400万円、教育費では小学校改修事業、1,460万円余を追加しました。

予備費は、4億1,610万円余の増額であります。

議案第81号

令和4年度八頭町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ4,192万2千円を追加しようとするものです。

歳入では、人事異動に伴う人件費の一般会計からの繰入金、268万円、前年度繰越金額の確定に伴い、基金繰入金、2,000万円を減額し、繰越金、6,460万円余を追加しております。

歳出は、総務費の人件費、268万円を減額し、予備費、4,460万円余を増額しました。

議案第82号

令和4年度八頭町簡易水道特別会計補正予算（第1号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ2,432万5千円を追加しようとするものです。

歳入では、前年度繰越金、2,432万円余を計上しました。

歳出では、一般管理費で職員人件費、29万円を減額し、予備費、2,461万円余を追加しております。

議案第83号

令和4年度八頭町住宅資金特別会計補正予算（第1号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ127万1千円を追加

しようとするものです。

歳入では、前年度繰越金、127万円余、歳出では、予備費、127万円余を追加しております。

議案第84号

令和4年度八頭町公共下水道特別会計補正予算（第1号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ3,269万3千円を追加しようとするものです。

歳入では、前年度繰越金、2,549万円余、下水道施設整備事業債、720万円を追加しております。

歳出では、施設管理費で維持補修工事費、719万円余を計上し、予備費は、2,549万円余の増額であります。

議案第85号

令和4年度八頭町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ2,868万8千円を追加しようとするものです。

歳入では、前年度繰越金、2,328万円余、下水道施設整備事業債、540万円を計上しております。

歳出では、一般管理費で職員人件費、251万円余、施設管理費の施設修繕で、400万円、中継ポンプ水位計更新等維持補修工事、540万円余、予備費、1,677万円余を追加しております。

議案第86号

令和4年度八頭町介護保険特別会計補正予算（第1号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億4,062万2千円を追加しようとするものです。

歳入は、一般会計からの繰入金は、人件費分、610万円余を減額し、前年度繰越金の確定に伴い、繰越金は、1億4,491万円余を追加いたしております。

歳出は、令和3年度の精算に伴い、国・県・支払基金への返納金、3,739万円余、一般会計への繰出金、453万円余、ケアプラン点検委託料、49万円余を計上し、予備費で調整しております。

議案第87号

令和4年度八頭町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ106万1千円を追加しようとするものです。

歳入では、前年度繰越金、106万円余、歳出では、予備費、106万円余の追加です。

議案第88号

令和3年度八頭町一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差し引き額は、11億2,459万9,428円となりました。

翌年度へ繰り越すべき財源、1億4,399万7千円を差し引いた実質収支額は、9億8,060万2,428円であります。

主な歳入を申し上げますと、町税は13億5,000万円余で、昨年より800万円余減少し、率にして0.6%の減となっております。主因は、町民税、固定資産税の減収によるものであります。

なお、町税におきましては、地方税法第15条の7により、190万円余を不納欠損処理させていただきました。

地方譲与税は、地方揮発油譲与税の増額もあり、1億200万円余、地方消費税交付金は、令和2年度の消費回復等により増加し、2,700万円余増の3億4,900万円余であります。

普通交付税は、臨時費目の臨時経済対策費が措置されたことにより、前年より、2億7,700万円余の増で、特別交付税を合わせました地方交付税は、54億2,900万円余となりました。

国庫支出金は、コロナ対策として、子育て世帯臨時特別給付金や、新型コロナウイルスワクチン接種国庫負担金等があったものの、特別定額給付金事業補助金がなくなったことにより、前年度比で12億7,600万円余、率にして39.9%の大幅な減となり、19億2,100万円余であります。

県支出金は、町営バス運行支援補助金、林業再生事業県補助金の増があり、全体として、2,900万円余増加し、9億8,900万円余となりました。

寄付金は、ふるさと納税、3,600万円余の増により、1億800万円余であります。

ふるさと活性化基金等からの繰入金は、1億4,200万円余を繰り入れしております。繰越金は、8億800万円余です。

町債につきましては、文化芸術振興施設整備事業、郡家西小学校大規模改修事

業等の実施で、18億9,400万円余となりました。

次に歳出であります。主な内容を申し上げます。

総務費では、新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用したコロナ禍における支援事業としまして、町民の皆様方に商品券をお配りしての経済対策事業やインフルエンザ予防接種費助成事業等を実施しております。

新過疎法の制定により令和3年度より船岡地域が過疎地域に指定され、八東地域とともに有利な過疎債を活用することができ、財政負担の軽減が図られました。また、麒麟のまち観光局と連携し、若桜鉄道を中心とした観光事業を展開しております。

公共交通では、若桜鉄道の運行支援をはじめ、やずバスの運行、タクシー利用助成を継続実施しております。

男女共同参画の推進では、「男女共同参画かるた」の更新を行い、選挙関係では、八頭町議会議員選挙を令和3年4月11日に執行しました。また、各種統計業務を行い、調査員となられました方には大変お世話になったところです。

次に民生費の関係であります。

人権尊重のまちづくりの関係では、「八頭町人権を尊重するまちづくり基本計画」をもとに、部落差別をはじめとするすべての差別解消に向け、事業を推進し、人権問題の解決にむけ、啓発活動を行っております。

高齢者福祉については、相談事業や要支援者の方のケアプラン作成、地域のネットワークづくり、認知症施策等を推進し、また、まちづくり委員会の関係では活動の支援を図るとともに、委員会を通じて地域の活性化を図りました。高齢化が進む中、小さな拠点づくりを今後とも推進してまいりたいと考えているところです。

障がい者支援事業では、自立支援に向けた各種の給付や、支援サービスの提供、医療費助成による医療費負担の軽減を図るとともに、地域で安心して暮らせるよう支援を行っております。

マイナンバーカードの普及を図るため、休日窓口開庁や出張申請など積極的に取り組みを行い、児童福祉では、ひとり親世帯や18歳未満の子育て世帯に対して、子育て世帯臨時特別給付金事業の実施や、国の交付金を活用しながら保育所のコロナ感染症対策を実施しました。

また、郡家・国中各保育所のトイレを洋式化に改修し、施設の環境整備に努めるとともに、子育て支援センター等子育て支援事業に積極的に取り組んでおります。

低所得世帯への支援では、生活保護費の支給したほか、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、非課税世帯や非課税世帯並みに収入が減少した世帯に対して生活困窮者特別給付金の給付を行い、また、生活に課題を抱えている方々の早期発見・早期支援に努め、自立支援、就労支援を行ったところです。

次に衛生費であります。

各種予防接種・検診事業を実施し、積極的な受診勧奨に努め、新型コロナウイルスワクチン接種事業では、個別接種、集団接種によるワクチン接種を行い、重症化の予防に努めました。接種にあたりましては、町内の医療機関の方々に大変お世話になり、改めまして感謝を申し上げます。

高齢者の健康増進では、感染対策を行いながら健康相談、健康教室、講演会等を開催しております。長寿健康増進事業は、40歳以上の町民の方を対象に集団検診（がん検診含）、巡回検診、休日検診、各地域での補足検診を実施し、受診機会の確保を図り、疾病の早期発見、早期治療につなげました。健康づくり事業では、「第3次食育推進計画」を策定し、食育に関する指標を新たに定めております。ごみ処理費では「リンピアいなば」建設に係る負担金事業を実施しております。

次に農林水産業費であります。

「第2次農業ビジョン」の取り組みとして、新規就農者など担い手の確保をするとともに、八頭米のブランド化、果樹の経営モデル園の整備に積極的に取り組みました。

事業関係では、農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動を継続するため、中山間地域等直接支払交付金事業を実施しております。集落協定数25、個別協定数2の計27協定であり、対象面積は約420haとなっております。多面的機能支払交付金事業は、農業用施設の長寿命化を図るとともに、施設管理等を行っていただきました61組織に対して支援を実施しております。

果樹関係では、新品種「新甘泉」等の生産拡大と併せて「二十世紀なし」からの改植、果樹棚の設置等を推進いたしました。集落営農組織継続の支援として、農業機械の助成をすることにより、効率化を進め、農家の負担軽減を行っております。

地籍調査事業につきましては、リーモートセンシング技術（航空測量）を活用した調査手法と、現地での立会による調査手法を併用し、事業を推進しております。認証検査完了11箇所、一筆地調査実施9箇所を含む継続地区11箇所、新規地区20箇所において事業を実施いたしました。

野生鳥獣被害防止事業費では、電気柵等の設置を支援するとともに、捕獲（シ

カ2, 136頭、イノシシ555頭)による対策の推進を行っております。

林業関係では、「八頭町森林・林業ビジョン」を基に、森林を次世代に継承するため、森林環境譲与税を活用しながら、森林環境整備、竹林整備等の事業に取り組み、森林環境の保全に努めております。

商工費では、きらめき祭りをはじめ、各種イベントがコロナ禍のため、やむを得ず中止といたしました。が、姫路公園祭り、ふなおか竹林まつりは、実施時期を変更し、規模を縮小するなどの感染対策を行ったうえで、実施いたしました。コロナ禍での事業所支援として商品券による消費喚起事業、メディアを活用した情報発信事業、観光割引事業等に積極的に取り組み、事業者支援を行いました。

次に土木費であります。

生活関連道路であります町道改良として、社会資本整備交付金事業により大牟線の改良工事等を行うとともに、長寿命化対策として道路、橋梁、トンネル等の改修に取り組みました。さらに公営住宅の更新に取り組み東郡家団地6戸を改修し、住居環境の整備を行っております。

災害関連では7月、8月の梅雨前線豪雨、秋雨前線豪雨により災害が発生し、その復旧に現在も全力を挙げているところであります。また、年末年始は大雪で、除雪業務が追い付かなくなり、住民の皆様方にご迷惑をおかけいたしました。改めましてお詫び申し上げます。

次に消防費であります。

令和3年度の防災訓練は、コロナ感染症拡大防止のため、中止とさせていただきましたが、災害時における初動体制を各家庭で確認できるチラシを配布し、防災の必要性を認識していただきました。

自主防災組織の機能強化では、可搬消防ポンプの更新、消防施設の整備に要する経費を助成し、地域防災力の強化を図っております。また、コロナ禍に於ける避難所運営マニュアルの検証を行いました。

次に教育費の関係であります。

学校教育の充実を図るべく、郡家西小学校の改修工事に取り組みエレベーターの設置など、子どもの多様化に合わせた改修工事を実施しております。GIGAスクール構想により配置したタブレット端末を使用した授業を多く取り入れるとともに、個々の特性にあった探求活動等に取り組み、子どもたちの才能や個性を伸ばす教育を推進しております。

社会教育関係では、旧安部小学校を改修した「文化芸術施設整備事業」に取り

組みました。今後、文化芸術に親しむ皆様方に積極的に利用していただくとともに、先人の方の作品等に親しんでいただけたらと考えております。また、新型コロナウイルス感染拡大により延期としておりました令和3年成人式及び令和4年成人式を挙行いたしました。その他、公民館、図書館による住民ニーズに対応した学習機会の提供に努めたところです。

人権教育推進事業は、各地区の「人推教育推進委員会」毎の対応になりましたが、コロナ禍の中で感染防止に努めながら集落での学習会に取り組んでいただきました。今後とも差別の解消に向けた取り組みを実践し、町民の人権意識の高揚を図ってまいりたいと考えております。

保健体育関係では、森下広一杯八頭町マラソン大会をはじめ、各種体育事業は、感染拡大防止の観点からやむを得ず中止、もしくは延期とさせていただきました。

学校給食費では、食材として町内外の農水産物を活用し、地産地消の推進とアレルギー食の提供を行い、安全安心な給食の提供に努めております。

最後に公債費の関係であります。

令和3年度をもって償還が終了しました地方債は25件、一般会計におきます令和3年度末の地方債残高は、129億90万円余となっております。

議案第89号

令和3年度八頭町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差引額額は7,269万864円となりました。

歳入では、国民健康保険税、2億9,916万円余を徴収させていただき、150万円余を地方税法第15条の7及び第18条により、不納欠損処理を行っております。

調整交付金等につきましては、国、県等からの所定の負担率によるものであります。

歳出では、各種保険給付事業を実施し、被保険者の健康・福祉の増進に努めておりますが、12億3,237万円余となり、令和2年度と比較し、6,771万円余（5.8%）の増となっております。

保健事業では昨年、264人の方に人間ドックを受診していただきました。また、特定健康診査事業の昨年の受診率は47.4%（令和2年度 48.9%）でありました。

今後も、健康増進と医療費の抑制を図るべく、受診率の向上に努めたいと考えております。

議案第90号

令和3年度八頭町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差し引き額は、3,007万9,214円となりました。

主な歳入は水道使用料、2億1,803万円余、一般会計繰入金、2,900万円であります。

歳出では、総務費の一般管理費で施設等の修繕費や水質検査等の維持費、1億5,894万円余をもちまして、施設の適正な維持管理に努めております。

また、簡易水道事業費は、施設の老朽化に伴う、石田百井配水池送配水管改良整備の設計業務、安井宿地内水道管更新工事など実施し、水道水の安定供給を図っております。

公債費は、1億2,777万円余です。

議案第91号

令和3年度八頭町住宅資金特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差し引き額は、135万7,548円となりました。

主な歳入は、県補助金の32万円余、諸収入の住宅新築資金貸付金元利収入ほか379万円余であります。

また、令和3年度中に償還の完了した方は、現年者1名、滞納者3名の計4名であります。

歳出では、住宅資金健全化基金分としまして、290万円の基金積立を行い、公債費は、98万円余です。

議案第92号

令和3年度八頭町公共下水道特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差し引き額は、3,546万61円となりました。

主な歳入は、使用料、1億2,564万円余、一般会計からの繰入金、2億5,200万円です。

歳出では、総務費の施設管理費、9,762万円余をもちまして、処理施設の適正な維持管理に努めました。

また、郡家地区雨水排水対策事業では、令和2年度に日本下水道事業団と協定締結した工事が完了し、令和3年度には、JRと協定を締結し、一部業務に着手しております。

長寿命化事業費では、ストックマネジメント事業計画に基づき、郡家浄化センターの中央監視設備を更新しました。

公債費は、2億5,647万円余です。

議案第93号

令和3年度八頭町農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差し引き額は、3,309万840円となりました。

歳入は、使用料、1億4,401万円余、繰入金、4億4,600万円が主なものです。

歳出では、総務費の施設管理費で、2億1,679万円余の費用をもちまして、施設の適正な管理と公共用水域の水質保全を行っております。

また、日下部処理区・安部中央処理区の施設統合事業費では、一部繰越となった日下部処理場機器撤去工事が完了し、施設統合後の良好な稼働状況を確認しました。

公債費は、3億6,581万円余です。

議案第94号

令和3年度八頭町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差し引き額は、1億8,924万8,559円となりました。

歳入では、介護保険料、4億6,684万円余を徴収させていただき、介護給付費負担金、調整交付金等は、国、県等からの所定の負担率によるものであります。

歳出の保険給付費は、21億692万円余で、昨年と比較しまして、4,817万円余、率にして2.2%減少しました。

今後も、介護給付費抑制に向け、地域包括支援センターを中心に、介護予防事業や要介護状態の悪化防止の取り組みを充実、強化してまいります。

議案第95号

令和3年度八頭町宅地造成特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差し引き額は、28万7,547円となりました。

歳入の主なものは、基金からの繰入として、分譲地等の償還金分、739万円余であります。

歳出では、総務費の積立金で基金利息、2万円の積立を行い、公債費は、73

9万円余となっております。

議案第96号

令和3年度八頭町墓地事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差し引き額は、46万5,037円となりました。

主な歳入は、郡家墓苑1区画の永代使用料29万円余、歳出では、郡家墓苑の墓石修繕工事費、34万円余であります。

議案第97号

令和3年度八頭町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入歳出差し引き額は、116万2,722円となりました。

主な歳入は、後期高齢者医療保険料で、1億4,057万円余を徴収させていただきました。

歳出の主なものは、総務費で、保険証の発行、保険料納付書の発送等を行っております。保険料、基盤安定負担金を合わせました広域連合への負担金は、1億9,254万円余であります。

議案第98号

令和3年度八頭町上私都財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第99号

令和3年度八頭町市場、覚王寺財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第100号

令和3年度八頭町上津黒、下津黒財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第101号

令和3年度八頭町篠波財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第102号

令和3年度八頭町大江財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

の5議案の決算は、それぞれの管理会で執行されましたものを町で精査し、ここに提案いたしております。